



株式会社
立久井農園

代表取締役
立久井 義文さん
たちくい よしふみ

珠玉の一言：360 度に矢を打つても的に当たるのは一本



立久井義文さんは夢を達成できなくても夢を持つことは人生において一番大切だと話す。水や土壌、冷涼な気候など豊かな自然に恵まれた土地で、安心安全な野菜を育てており、毎日安全安心に楽しく仕事をすることを日課にしている。現在の従業員は40人。えびの市在住の従業員が中心だ。

元々家が農家だった立久井さんは、仕事を継いだ時に、もっと土地を広げたい、売上を伸ばしたいと思い、2.5ヘクタールから80ヘクタールの約30倍に土地を広げ、今の立久井農園が出来上がったようだ。高

校生の時、バイクを買ってもらって、毎週日曜日に分解をすることがちょっとした楽しみだったらしく、今では農業の機械化に役立っている。失敗はたくさんしてきたが、その時の失敗は今のチャンスを迎える第一歩だと話している。

「仮説を立てて原因を突き止める一間違いの仮説を立ててもいい」「360度に矢を打つても的に当たるのは一本だけ」「何歳になっても自分の人生に対する挑戦」とのたくさんの名言を残してくれた立久井さん。仕事をする中でできた目標はまだ完成していないけれど、常に向上心を持って働いているようだ。

(取材：1年 松原・福島)

会社概要

ほうれん草、キャベツ、ゴボウ等の露地野菜の植え付けから収穫、出荷作業をえびの市加久藤地区を中心に圃場を借り受け、様々な機械を導入しながら行っています。

代表者／代表取締役 立久井 義文
設立／平成25年7月19日
資本金／800万円
本社所在地／えびの市大字西長江浦1345番地1
従業員／40名(うち市内出身者20名)

